



中田青指のマーク

児童憲章

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。

青空

第42号

発行責任者 泉区中田地区
青少年指導員協議会
会長 國分満義

発行日 令和3年3月



中田地区
青少年指導員協議会
会長 國分満義

しんぼうの年から活動にも工夫と変化を

みなさん、こんにちは。昨年の記事では、「今年の夏は56年ぶりに日本で開催されるオリンピック・云々」の内容でした。今から思えば「何をのんきに！」という感じでしたね。まさかそれから直ぐに緊急事態宣言が発令されてコロナ禍に巻き込まれるとは神ならぬ身には思いもつきませんでした。

武漢でコロナウイルスが猛威を振るい始めたのは、2019年12月頃。初めの頃は、「対岸の火事」と、みんなが楽観していましたね。ワクチンの一般接種が今年4月から開始されるという明るいニュースもありますし、「しんぼう」もあと少しのガンバリでしょうか。

さて、このコロナは青指活動にも大きな影響を及ぼしました。あらゆるイベントの中止を余儀なくされ、なかでも40年以上の伝統を誇るキャンプ教室が昨年、とうとう途切れてしまいました。今後の情勢にもよりますが、伝統あるキャンプ教室ですから、やり方を工夫して是非とも復活させたいと思っております。

この1年はいつもと違った家庭生活を過ごした子どもたちもたくさんいたことでしょう。普段なら日中家に居ないはずのお父さんが在宅勤務の関係で、ず〜っと居たりして、お仕事の合間には勉強を見てくれたお父さんもたくさんいたでしょう。家族の絆もより一層深まったことでしょう。子どもたちにはそんな1年間を振り返った作文や絵で表現して自粛の年の証にしてほしいと思います。学校の先生には負担を掛けたくないのをお願いできません。もし、自主的に書いてくれたならば、最寄りの青少年指導員に提出してください。たくさん集まればですが、どこか会場をお借りして、中田全体の合同作品展でも開催できたら最高だなあ〜と思います。最後に1年遅れのオリンピックが楽しみです。

早期コロナウイルス収束のため、みんなで頑張ろう！

「子どもの笑顔は社会のたから」



横浜市青少年指導員統一イラスト
令和2年度：協力・新橋／青木花織さん



葛野小学校
校長 石塚直実

ベストを尽くす！ これぞ葛野魂！

「今年が一番楽しい運動会だった！」6年生女子の今年度の運動会の感想です。私は不思議に思いました。「徒競走や演技ぐらいしかできない午前開催の運動会だったの？」。6年生の女の子いわく、「もし葛野小でなければ運動会がなかったかもしれないから、あらためて葛野小でよかったと思います。」私は「なるほど」と思いました。「限られた環境や条件の中でも、ベストを尽くす！」まさに、このコロナ禍において、ベストを尽くした達成感があればこそこの言葉だと思いました。

また、葛野小学校に新たな伝統が生まれました。6年生が始めたバス下車時の「車内のゴミ拾い」と「座席の確認」と「運転手さんへの気持ちの良いお礼」。6年日光修学旅行から5年生・足柄宿泊体験学習と4年生・野島宿泊学習

の時へと引き継がれました。素直で子どもらしくて、礼儀正しい葛野小のみんなが更なる高みを目指してまた一歩踏み出しました。

これも、保護者や地域の皆様の愛と、上原連合町内会会長・國分青少年指導員協議会会長をはじめ自治会・町内会及び青少年指導員の皆様のご支援のおかげです。本当に有難うございました！

私は、本校の学校長であること、この町の皆様と共に生きることを誇りに思います。

私は、葛野の子どもたちとこの町が大好きです。心より言わせてください。「有難うございます！」「これからも葛野っ子を宜しくお願い申し上げます！」

【各自治会・町内会の青少年指導員★第27期】



横浜市青少年指導員シンボルマーク

29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
再	新	再	再	再	再	新	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再
若	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山
	百	神	根	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の
草	合	前	下	台	葉	会	桜	丘	丘	葉	町	原	池	下	場	村	村	村	西	下	苑	砂	村	村	東	野	日	中	再
田	大	佐	小	一	井	代	平	平	岡	不在	高	橋	谷	坂	島	高	香	奥	小	佐	北	三	藤	深	東	野	日	中	再
口	木	藤	山	不在	上	田	野	野	本	不在	橋	荒	本	本	村	月	津	林	藤	谷	島	原	瀬	不在	分	不在	田	池	朝
長	次	正	孝	昭	昭	一	敬	敬	智	宏	正	功	和	康	久	紀	喜	孝	孝	孝	法	辰	好	不在	分	不在	田	池	朝
内	郎	志	夫	男	男	人	生	生	美	美	宣	一	弥	彦	彦	子	久	孝	光	光	法	辰	好	不在	分	不在	田	池	朝

令和2年度顕彰

《横浜市永年勤続15年表彰》

藤原辰也
この15年間の活動を支えてくれた多くの仲間と家族に感謝の気持ちでいっぱいです。

深瀬広好
頑張って活動しているうちに15年がたっていました。土曜日に参加できませんが、日曜日の行事の時は子ども達の明るい顔を見て楽しんでます。



【第27期 新任7名】よろしくお祈りします

大木次郎 鈴木敬生 岡本智美 小林栄光 佐藤孝光 三島法遵 的場利樹



神奈川県青少年
育成功労者表彰
國分満義



神奈川県青少年
指導員表彰
児玉俊次

諸先輩方と現役のみなさんの成果です。ありがとうございました。

青指の仲間と家族の理解により続けられました。ありがとうございました。

中田地区青少年指導員活動記録

ペットボトルロケット大会 令和2年11月8日

「ペットボトル」でロケットを作り、空気圧で飛ばす大会を開催しました。前日は雨で心配しましたが、当日は天候に恵まれ最高でした。15名の参加で、最初は皆さん戸惑っていましたが、直ぐに夢中になって作製していました。本番では、50mの目標を遥かに超え、70から80m飛ばす子もいて、これには青指メンバーも皆驚きました。無事怪我もなく終わることができホッとしております。今回は短期間で企画したため、課題はありますが、改善して青指の新たな活動となる様に行きたいと思っております。



何色にしようかな！



かっこ良くできました



いよいよ発射！



みんな笑顔で「にー」

文化祭用展示パネル製作 令和2年11月28日

今年度は、老朽化した文化祭用展示パネルを約半数 改修しました。今回は、体育館の二階からぶら下げて使う「吊りパネル」65枚を新調しました。角材は丸ノコでカット、枠/棧の組み付けはインパクトドライバーでビス留め、合板の張り付けはタッカーでホチキスのように留め、紐の結わえ付け他、作業が終わる頃には、皆、職人になっていました(笑)。次年度は、山折り型にして使う「横長パネル」48セットを新調する予定です。中田文化祭での皆様の笑顔思い浮かべ、また楽しんで取り組みたいと思っております。



角材を丸のこでカット



枠組みの組み付け



合板の張り付け



紐の結わい付け

みんなの遊び場／地域の子ども交流支援事業 9/19, 10/17, 11/21/12/19, 3/20

子どもと地域の大人との顔の見える関係作りを目指した取組の一つとして、立場地区センターにてみんなの遊び場を開催しています。今年度は新型コロナ感染防止の関係で夏過ぎまで活動できませんでしたが、9月から12月の各月に、ソーシャルディスタンスを考慮して体育館でスポーツ推進委員と共催で開催しました。空気鉄砲や、くるくるレインボー、クリスマスバージョンのポプリケースなど新たな工作もあり、また、工作の後は体育館で卓球やペタンクなどの運動ができて子どもたちも大喜び。例年以上の集まりで大いに盛り上がりました。



密を避けて体育館で工作中



くるくるレインボーきれいです



ポプリケースうまくできました



ペタンクどっちが勝ったかな

1年間を振り返って

2020年度より青少年指導員として、微力ながら地域活動に参加しております。例年とは異なるコロナ禍での活動となり、当初予定していた活動が大幅に縮小される中 徹底した感染リスク対策を図り、子どもたちが安全に参加出来るよう指導員一同心掛けております。諸先輩方のご指導のもと、事前準備・役割分担・行事当日の丁寧なご説明により、新任の私でも何とか足を引っ張らずに少しはお役に立てているのではないかと考えております。今後は各行事、定例会等でも積極的に意見を述べ、活動の活性化に自分なりに取り組みたいと思っておりますので、引き続きご指導よろしくお願致します。(鈴木 敬生)

編集後記

今年度はコロナ禍で多くの行事が中止となってしまいました。このような状況の中で実施できたペットボトルロケット大会では、子どもたちの笑顔があふれていました。今後このような子どもたちの笑顔があふれる行事が実施できるようになることを願っております。これからも地域の皆様の行事へのご協力とご参加をお願いします。

(広報委員)



中田青指のマーク

児童憲章

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。

青空

第43号

発行責任者 泉区中田地区
青少年指導員協議会
会長 國分満義

発行日 令和4年3月

成人年齢18歳に引き下げについて



中田地区
青少年指導員協議会
会長 國分満義

中田地区の皆さん、こんにちは。第27期もこの3月31日をもって終わりです。27期はコロナに振り回された2年間で決して良い年であったとは言えませんが、開催したイベントは少なくとも新たな取り組みにも挑戦できたことは良かったと思います。物事はとらえ方次第ですから前向きに行きたいと考えます。

さて、成人といえ、今年4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられますね。長く続いたものが変わるというのは感慨深いものがあります。放送大学・千葉大学名誉教授の宮本みち子先生から「成人年齢の引き下げに関する課題」といテーマの講演を聴く機会がありました。その課題は若者が自立した大人になる過程を保障する社会的環境をたくさん整備することが必要で、その例は以下のようなものになるということです。

- ・社会への参加、意思決定への参画
- ・教育と職業訓練
- ・情報提供と相談
- ・社会関係のネットワーク
- ・働く場

・経済的安定

・人生前半期の社会保障の強化

上記が、移行政策に期待されることであるとのこと。他国での成人年齢は18歳が多く占めており、1970年代の頃、社会的運動が多く行われたことから、早い時期からの社会への参画政策の一貫として、1990年頃に18歳に引き下げられたようです。一方、日本の18歳引き下げには、民法を含めると、500くらいの法改定を要することから遅れたが、やっと整備が終わり、この4月から実施されることになったとのことでした。ある若者によると、「人や自然との関わりにより知識や経験でキャパシティが広くなり、メンタルにおいても鍛えられ、誰かに頼ったりするのではなく、どう行動すればうまくいくのかを考えるようになり、それが自分の進路の決め手になった。」という事例報告もありました。

私たち青少年指導員も、若者が自立した大人になるための人や自然との関わり場の構築と整備等に多少なりとも参画していけたらと思います。任期2年間ありがとうございました。

「まちで生きる子ども」を育てる



東中田小学校
校長 天野直美

5年前私が校長として着任した時、一番に感じたことは、東中田小学校は地域とのつながりが深い学校だということでした。初めて中田地域を訪れた日が中田小学校のさくらまつりでした。あいにくの荒天でさくらまつりは中止となり、前任の校長先生に案内されながら、これからお世話になる地域の方々へのご挨拶まわりをしました。あれから何度も青少年指導員の皆様には支えていただきました。伝統ある夏のキャンプや中田連合サマーフェスティバル、PTA行事「ふれあいDoing」での体力づくりコーナー、他にも1年生に昔遊びを教えていただいたり、地域授業参観で学校運営についての貴重なご意見をいただいたりしました。現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止策により

これらの取り組みが出来ない状況の中で改めて子どもの成長には人のかかわりがとても大事であることを深く感じております。東中田小学校では「自分づくりに関する力」の育成に重点を置き、主体的に目標を設定して行動する児童の育成に微力ながら取り組んでまいりました。この取り組みにより自ら地域や学校をより良くするために出来る事を考えて行動しようとする姿がたくさん見られるようになりました。今は皆さんに学校でその姿を見ていただくことはできませんが、いつか中田のまちで生きる子どもたちから成長を感じ取っていただけるよう、引き続き教育を地道に実践してまいりたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

【各自治会・町内会の青少年指導員★第27期】



横浜市青少年指導員シンボルマーク

令和3年度顕彰

《横浜市永年勤続10年表彰》

高橋正宣



多くの諸先輩や仲間、地域の関係各位に支えられ、子ども達を笑顔にできた活動の思い出は、自分にとって大きな財産となりました。

《神奈川県青少年育成活動推進者表彰》

井上昭男



コロナ禍の為イベントが中止になり子どもたちと会う機会が少なくなり残念です。これからも地域の子どものために出来ることを頑張ってやっていこうと思います。

29	28	27	26	24	23	22	20	18	17	16	14	13	12	11	10	9	8	7	5	3	2	1		
若山	山	山	向	南	南	南	富	富	広	東	ひ	根	夏	中	中	中	戸	高	下	下	葛	中	池	朝
	百	神	根	よ	親	親	士	士	町	原	丘	下	場	村	村	村	苑	砂	村	村	野	場	谷	台
草	合	前	下	葉	会	会	丘	丘	原	丘	坂	島	村	村	西	下	苑	砂	村	村	野	場	谷	台
田	大	佐	小	井	田	鈴	平	岡	高	櫻	本	村	高	村	小	佐	北	三	藤	深	野	的	児	廣
口	木	藤	山	上	代	木	野	本	橋	井	荒	本	島	香	林	藤	谷	島	原	瀬	分	場	玉	瀬
長	次	正	孝	昭	一	敬	智	正	邦	功	和	康	久	村	小	孝	法	辰	広	満	俊	俊	和	
内	郎	志	夫	男	人	生	宏	美	宣	夫	弥	彦	雄	紀	榮	光	勉	遵	也	好	義	樹	次	也

中田地区青少年指導員活動記録

クラフトフェスティバル

令和3年10月10日

例年実施しているサマーフェスティバルに代わり、今年度は、クラフトフェスティバルを開催しました。当日は、午前の部、午後の部合わせて、52名の参加がありました。

ゴム動力飛行機、万華鏡、スノードーム、ジャイロ飛行機、ペン立ての5種類を工作し、飛行機は作った後に実際に飛ばして遊びました。コロナ禍でイベントが少ない中、子ども達のたくさんの笑顔に開催側も多くの元気をもらうことができました。今後も工夫をしながらイベントを開催していきたいと思っておりますので、多くの方のご参加をお待ちしています。



万華鏡 何色にしようかな！



スノードームうまく作れたよ！



みんな笑顔で「にー」

なかだっ子ハイキング

令和3年10月31日

ハイキングを10月31日に行いました。例年夏休み直後に行われるキャンプ教室に代わってのイベントです。当日は曇り空で午後から雨が降るとの予報でしたが決行。中田中央公園をスタートし、旭区のこども自然公園までのハイキングです。到着後はポイントラリーを男女のグループに分かれて行い、ポイント地点で問題を解きながら時間内にゴールを目指すものです。予定していた時間より皆早く終了するなど、元気な姿が見られました。終了後は持参したお弁当を楽しく食べて、その後は青指で準備した遊具や公園内のアスレチック施設で遊ぶ予定でしたが、雨が降り始め、次第に強くなったため中田に帰る事にしました。緑園都市駅から弥生台駅までは電車で移動。ゴールの中央公園までハイキングし終了。天候に恵まれず途中終了でしたが、思い出に残ればと思います。次回はキャンプで会いましょう。



わくわく スタートです



みんなでモリモリ弁当タイム



雨が降っても、もっと遊びたいな！



これから電車に乗って帰ります

みんなの遊び場／地域の子ども交流支援事業

4/17, 6/19, 11/20

子どもと地域の大人との顔の見える関係作りを目指した取組の一つとして、和泉中央青指ほかの方々と共同で、立場地区センターにてみんなの遊び場を開催しています。

新型コロナの関係で計画通りの開催ができませんでしたが、それでも割ばし鉄砲やバードコールなどの新たな工作やラジオ作りに多くの子どもたちが集まりました。

今年度も新型コロナ感染防止で「3密」を避けるため体育室で、スポーツ推進委員との共催で行いましたが、工作の後に卓球やペタンクなどの運動ができ、子どもたちも保護者の皆さんも大喜びでした。



的にうまく当てることができたよ！



鳥の鳴き声が出たよ



うまく音が聴こえたよ



お母さんとペタンク楽しかった

2年間を振り返って

私は、2020年から青少年指導員に委嘱されました。コロナ禍では集まって皆で活動することも制限があり、子どもたちとの関わりが少なかったことが残念でした。そんな中、地区センターでのイベントでは子どもたちの笑顔やいきいきとした姿を見ることができました。青少年指導員の活動の場の必要性や人とのつながりを持つことで共に成長できて、やりがいを感じる瞬間でした。以前のような活動ができるようになるにはまだ時間がかかると思います。今できることを通して、これからも微力ではありますが地域の子どもたちのお役に立つことができれば幸いです。

(岡本 智美)

編集後記

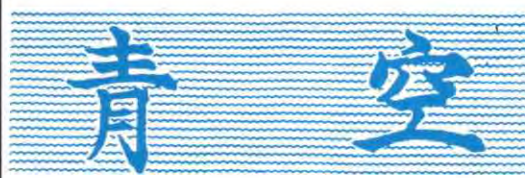
青少年指導員協議会の一年間の活動を「青空」で報告します。今年度もコロナウィルス感染拡大防止で、多くのイベントが中止となりましたが、初めての取り組みでクラフトフェスティバル、ハイキングを開催して子ども達を笑顔にできました。これからも地域の皆様の行事へのご参加・ご協力をお願いいたします。(広報委員)



中田青指のマーク

児童憲章

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。



第44号

発行責任者 泉区中田地区
青少年指導員協議会
会長 國分 満義
発行日 令和5年3月

令和5年度はみんなで楽しめる年に！



中田地区青少年指導員協議会

会長 國分 満義

中田地区のみなさん、こんにちは。日頃より私たちの青少年育成活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。令和4年に第28期の委嘱を受けて1年が経ちました。コロナ前のような、例年行っていた形での活動そしてイベント等の開催はできませんでしたが、工夫を加えることで何とか出来て良かったと思います。特に8月に行った「中田納涼祭」や11月に行った「中田文化祭」には大勢の方にご協力を頂き、そして何事もなく終わったことに改めて感謝申し上げます。新型コロナ

ウイルス関連の問題は引き続き課題となることでしょうが、回復の兆しも見えてきております。パンデミックを過去のものとし、令和5年度はみんなで楽しめる年にしたいと思います。私たち第28期の任期はあと1年、少なくとも令和5年度は従来どおりに近い状況になるものと思いますから、前向きな気持ちで、チームワークを大切に素晴らしいメンバーで取り組んでいきたいと思ひます。

最後に皆様の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げます、あいさつと致します。

青指の係わりが大きなイベントと代替事業について

	令和2年(コロナ元年)	令和3年	令和4年	令和5年
キャンプ教室 (7月)2泊3日	11/8 ペットボトルロケット大会	10/31 大池公園ハイキング	10/30 江の島ハイキング約4時間	1泊2日の キャンプ実施を目指す
サマーフェスティバル (8月)	(合同)	10/10 クラフトフェスティバル	8/20(土) 中田納涼祭 食べ物販売無し	8/19(土) 通常開催を目指す
文化祭 (11月)	11/28 文化祭展示パネル老朽更新1弾	10/16 文化祭展示パネル老朽更新2弾	11/6(日) 開催 食べ物販売無し	11/5(日) 青指担当の展示は通常開催を目指す



中田小マーチングバンド・東中田小マーチングバンド、立場地区センターまつりでの演奏

「強靱な青少年」の育成を願って



中田中学校
校長 飯塚 哲聡

中田中学校に赴任した4年前、地域の皆さまと連携し、多くの行事に参加させていただきましました。とりわけ青少年指導員協議会の皆様にお世話になり、部活動や生徒会にたくさんの活動の場を与えていただいたこと、深く感謝申し上げます。

しかしながらこの3年間はコロナ禍に翻弄され、多くの活動の場を失ったことは大変残念でした。5月にはコロナ感染症の5類引き下げが予定されております。来年度は活動の場の多くが戻ってくることを期待してやみません。

中田中学校では「居場所づくり」とともに「自尊感情」をしっかり育もうと取り組んでまいりました。「自信ややる気がない」、「不安と孤独を感じる」、「どうせ私なんて」といった自尊感情の低さが問題となる昨今の青少年に、人より優れているとか、優越感を持つといった「社会的自尊感情」よりも、他者との比較でなく、絶対的で無条件、根源的で永続性のある「ありのままの自分」＝「基本的自尊感情」を大きく強固なものにすることが大事であるという思いの下、和紙を一枚一枚塗り重ねて一つの強固な素材をつくりあげるように、体験・感情の共

有を少しずつ積み重ねていくことを目指してまいりました。そうした意味でもこの地域行事への参加は大変有意義な時間です。今後も地域の皆様のご協力の下、大きく安定した自尊感情を持ち、何があっても大丈夫、立ち直れるという生徒を育てたいと思ひます。

青少年の育成、とりわけ中学校時代に重要な役割を担っているのが「部活動」ですが、この部活動の在り方が大きく変わろうとしています。

国からは平成30年に「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」が示され、地域、学校、競技種目等に応じた多様な形で、最適に実施され、学校と地域が協力・融合した形での地域スポーツ環境整備を進めることが示されました。その後、教員の働き方改革とも関連し、令和2年に「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」により、令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を図るとともに、休日の部活動の指導を望まない教師が休日の部活動に従事しないこととなっています。今後、青少年指導員協議会の皆様とのより一層の連携が必要となることが予想されます。その節はご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

委嘱式

令和4年4月8日



令和4年4月8日(金)に泉公会堂にて、第28期の青少年指導員委嘱式が行われました。再任者は新たな気持ちで、そして新任はドキドキしながらのスタートを切りました。

なかだ納涼祭

(活動委員会)
令和4年8月20日

例年開催しているサマーフェスティバルに代わり、本年度は「なかだ納涼祭」として3年ぶりに夏祭りを開催することができました。当日は、中田小マーチングバンドの演奏に始まり、中田中吹奏楽部による楽しい演奏、地域の子もたちによる元気な太鼓演奏やダンス、小中学生が企画したゲーム大会が行われました。その他、催し物として、スーパーボールすくいやヨーヨー釣り、モルックなども行われ、会場内はたくさんの笑顔と活気にあふれました。フィナーレでは、盛大に花火が打ち上がり、最後まで大盛り上がりでした。

本年度は、例年のサマーフェスティバルから規模を縮小しての開催となりましたが、今後も工夫を行いながら楽しいイベントを企画してまいりますので、多くの方のご来場をお待ちしています。

最後に、開催にあたりご協力頂きました皆様、本当にありがとうございました。



▲ 中田小マーチングバンド



▲ 中田中吹奏楽部



▲ SADUダンス



▲ 小中学校ゲーム大会



▲ 中田宮ノ前そよかぜクラブ和太鼓



▲ 模擬店

なかだっ子 (研修委員会) ハイキング



令和4年10月30日



▲ これから出発します!!

昨年同様10月にハイキングを行いました。今年では中田寺を出発して片瀬江ノ島海岸を目指しました。春日神社や白旗神社でポイントラリーを行いながら片瀬江ノ島海岸で持参したお弁当を食べました。貝殻拾いや靴下を脱いでちょっぴり海に足を入れたりもしました。当日は日差しもあってとても良い天気でした。帰りは小田急線と地下鉄で中田駅まで戻り、中田寺で「参加賞」を受け取って無事に帰宅しました。また来年度も皆さんの参加をお待ちしています。



▲ 川沿いをみんなで「まだかなあ…」



▲ くつ下もぬれちゃいました



◀ 通信隊跡地を抜けて
まだまだ歩くよ



▲ 帰りは電車で座って帰ろう



▲ スタンプラリーもしました!

文化祭



(文化委員会)

令和4年11月5日・6日

令和元年以来、3年ぶりに中田小学校のグラウンド/体育館で文化祭を開催しました。今回はコロナ感染防止対策として、西門での検温/手指消毒/マスク着用チェック、体育館での入館時間帯による鑑賞者の順次入れ替え、酒類飲食模擬店の中止、等々を考えて準備しました。出店テント数は例年の約4割減、作品出展数は約850点で対前回の3割減、やむを得ない事情による出演辞退もありましたが、出[店/展/演]者・運営スタッフ・来場のおお客様のご協力により、無事に開催することが出来ました。改めて皆様にご感謝申し上げます。



▲全市一斉統一行動キャンペーン中!



▲「入館テープを貼らせて頂きますね。」



▲「これをすくおうかな?」



▲850点もの作品が並びました。



▲放送席から「茶会のお知らせです。」



▲「この黄色のパンジーください。」

みんなの遊び場



(児童育成委員会)

子どもと地域の大人との顔の見える関係作りを目指した取組の一つとして、立場地区センターにて、いずみ中央青指、主任児童委員、スポーツ推進委員の皆さんと一緒に「みんなの遊び場」を開催しています。今年度も新型コロナ感染防止で「密集」を避けるために体育館で、万華鏡やうちわ、ランタンなどの手軽な工作を、また、12月は3年ぶりにクリスマスクッキー作りができ、多くの子どもたちと、大いに盛り上がる事ができました。工作の後は体育館で卓球やバドミントン、パタンクなどの軽スポーツが引き続きできるので、子どもたちも楽しいイベントとなっています。



▲きれいな万華鏡を作るよ!



▲おいしいクッキーを作りました



▲かっこいいうちわ、できるかな



▲カップに絵を描くのはむずかしかった



▲あかりがうまくなりました



▲ぼくの夢はバドミントンです!



令和4年	5/21(土)	立場地区C	万華鏡
	7/16(土)	立場地区C	うちわ作り
	10/15(土)	立場地区C	ランタン作り
	12/17(土)	立場地区C	クリスマスクッキー作り
令和5年	3/18(土)	立場地区C	空気砲作り

全員研修会 令和4年6月12日

3年ぶりの全員研修会が中川地区センターで行われました。講師に3年前に来ていただいた貝川様をお迎えして「明るい地域の担い手としての楽しみ方」についてお話をさせていただく予定でしたが、事情により区役所の地域振興課課長様に講師を代行していただきました。私たち青少年指導員が、今後どのように活動していけばよいか考える機会を持つことができました。今回は午前のみで開催となり、例年行われていたペタンク大会は実施できませんでした。

全市一斉パトロール 令和4年7月23日

青少年を有害な環境から守る街づくりを推進する一環として、民生委員・主任児童委員・青指の計29名(6班)が、中田の中心街/東西南北エリアの学校周辺・公園・コンビニの夜間パトロールを今年度も実施しました。

御霊神社例大祭 令和4年9月25日

今年度は、西回りで神輿は車載で渡御しました。令和5年度は、通常のスタイルで東回りで神輿渡御と山車曳きを行う予定です。

中田連合大運動会 令和4年10月9日

今年度は、代替えで「軽スポーツ体験イベント」を開催しました。

泉区民ふれあいまつり 令和4年11月3日(和泉遊水地)

清々しい秋晴れとなった11月3日(祝・木)に和泉遊水地で「泉区民ふれあいまつり」が3年ぶりに開催され、様々な模擬店による販売、広報・展示、ステージショーやイベントが行われました。泉区青指としては、玉こんにゃくの販売、間伐材クラフトとスノードームの作製を催したところ、全て約1時間半で完売・品切れにより終了と大盛況でした。



横浜市青少年指導員研修会 令和4年9月10日(港南公会堂) 全市一斉統一行動キャンペーン(中田小学校)<文化祭時に同時開催>

横浜市青少年指導員大会 令和5年3月5日(関内ホール) 泉区青少年フェスティバル 令和5年3月12日(泉公会堂)

定例会を毎月1回開催

顕彰

〈勤続15年〉



島村康彦

いつの間にか15年が経ちました。地域の方々や、子どもたちとの沢山の出会いがありました。とても充実した15年だったと思います。

1年間を振り返って

昨年青少年指導員の打診をいただき、転職や大学院の論文などで慌しかったものの、娘もこれから小学生になるため、地域貢献も価値ある活動だと思ってお引き受けしました。日々の雑事に追われて十分に貢献できたとは言えませんが、自分なりに精一杯やらせていただきました。社会も三年続いたコロナ禍から平常化し、青指の活動もいよいよ活発になる中、子どもたち(自分の娘も含め)と地域社会の橋渡しとなるべく、微力ながら引き続き頑張らせていただきます。(八尋大輔)

【各地区の青少年指導員★第28期】

若山	山向	南南	南南	富富	広広	東東	ひ	根根	夏夏	中中	中中	中中	戸戸	高高	下下	下下	葛葛	春春	中中	池池	朝朝	
百神	根根	よ	親親	親親	士士	が	が	刈刈		塚塚									田田	踊踊	日	
草合	前前	下下	葉葉	会会	会会	丘丘	町町	原原	丘丘	下下	場場	村村	西西	下下	苑苑	砂砂	村村	野野	日	場場	谷谷	
田田	曾曾	日日	小小	井井	田田	岡岡	高高	櫻櫻	荒荒	坂坂	島島	香香	奥奥	横横	佐佐	八八	三三	矢矢	家家	國國	木木	
口口	我我	井井	山山	上上	代代	邊邊	本本	橋橋	井井	本本	村村	月月	津津	井井	藤藤	尋尋	島島	口口	村村	分分	原原	
長長	初初	雅雅	孝孝	昭昭	一一	寛寛	智智	正正	邦邦	功功	和和	康康	紀紀	喜喜	良良	孝孝	大大	法法	正正	典典	満満	
内内	恵恵	人人	夫夫	男男	人人	則則	美美	宣宣	夫夫	一一	弥弥	彦彦	子子	雄雄	隆隆	光光	輔輔	遵遵	行行	宏宏	義義	
																					裕裕	聡聡
																						次次

≡≡≡ 編集後記 ≡≡≡

42号43号は、コロナ禍で行事が縮小されたため、「青空」もA4表裏の縮小版で発行しました。今年度は、まだコロナの影響があり行事も完全ではありませんでしたが、過去2年間よりもコロナ禍以前に大分近づきました。「納涼祭」では子ども達の活動が復活して、笑顔があふれていました。「文化祭」では久々に地域の皆様の力作が展示されました。今後も地域の皆様の笑顔あふれる行事を作り上げていきたいと思えます。これからも地域の皆様の各行事へのご協力とご参加をお願いします。(広報委員)